



7 月うぶやま天文台星空情報 3

今年4回目の 月面Xを見よう



天空が広がるうぶやまの高原には、爽やかな夏風邪が吹き始めました。
梅雨で、天候が不順でくっきり晴れた星空は望めませんが、それでもわずかの
晴れ間に期待しましょう。

星空はすっかり夏の星空に移り変わっています。今回は、6 月 3 日に続いて
4 回目となる「月面X」の紹介です。

月面Xとは、上弦の月の頃、月の明暗の境に「X」の文字が浮かび上がる現象
です。プランキヌ・ラカイユ・ブルーバッハという3つのクレーターの影響によっ
て創られた地形で月面の暗い所に浮かび上がります。今回は8月1日で、時間
帯は20時20分から約1時間の短い時間です。今年は今回も含めて、後3回
観察できます。



月面「X」

(次ページに続きます。)

月面Xと月面LOVE



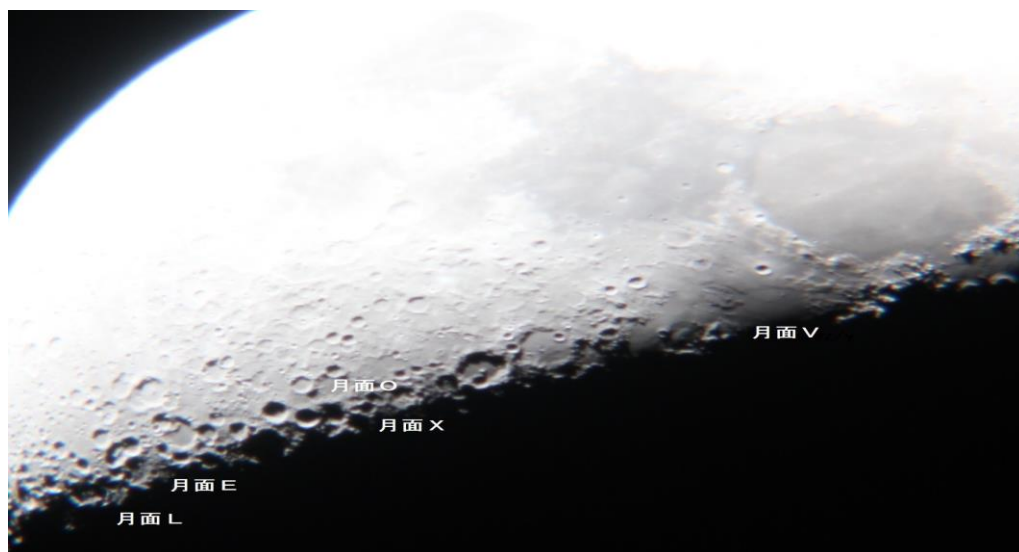
最近、上弦の月の頃の月面に「X」、「L」、「O」「V」、「E」の文字が浮かび上がる月面Xや月面LOVEと呼ばれる現象が話題になっています。

月面の欠ける際に、太陽光線の当たり方の関係でクレーターの壁が作る模様が文字のように見えます。

月面Xは2004年にカナダのアマチュア天文家が発見して以来話題になりました。月面の3つのクレーター（ラカイユ、ブランキヌ、ブルーバッハ）の壁が作る地形に太陽光線の当たり具合で「X」の文字が浮かび上がります。

上弦の月の時しかみられないのですが、月が「秤動」という微妙な動きをしているので、上弦の月の時でも見られないこともあります。今年は6回みられるようです。また、2018年3月に愛媛県の実体愛好家竹尾昌さんによって月面「LOVE」が確認され、また撮影されました。この月に米航空宇宙局 NASA の「今年の実体写真」にも選ばれました。

2025年には6回これらを観察することができます。観察には実体望遠鏡が必要になります。



月面Xと月面LOVE 2021年2月19日うぶやま天文台